

# W I N G E S S A Y

DENTAL WING Co.,LTD

—2018年10月—

☆酷暑の夏から秋へと巡ります。いい季節を迎えます。自然の法則は、とどまることなく全てが新しく進化を続けて行きます。私達人間も、悪いこともいいことも、いつまでも続くわけではありません。「日々新たに」、仮にきょうがだめであったとしても、明日やり直せばいい。私という人生の主人公は、間違いなく私達一人ひとりです。心も身体も、指揮者であり監督者は私達です。前を向いて、頭を上げて元気に頑張りましょう。いまの時代、みんな頭が下がっているでしょ。時間さえあれば、スマホや携帯ばかり見つめています。勿論、大切な連絡や情報もあるでしょう。それが、悪いと決めつけるわけではありませんが、必要な時以外は頭を上げるようにしませんか？なんか変な光景に思えて仕方ありません。これって、おやじのボヤキですかね・・・。

☆以前も紹介させていただきましたが、内田美智子さんの本、「ここ、食卓から始まる生教育」。本当に教えられる本ですので、今回も一部を紹介させていただこうと思います。先生方やスタッフの皆様のなかにも、結婚されてお子様を持たれる方が数多くいらっしゃると思います。私たちの国の大切な宝物であることもたちです。みんなで大切に育てていきたいものです。

- \* こどもたちの世界でいろいろな問題が起きていますが、これはこどもの問題ではなく大人社会の問題です。こどもたちには一点の非もありません。大人の言葉、姿勢、態度、仕草に囲まれて育っています。こどもは育てられたように育っているだけです。
- \* 赤ちゃんは、抱っこされる心地よさ、誰かに愛され、支えられる安心感を感じながら人として育っていきます。抱っこして愛してくれる人がいることに気付いた赤ちゃんは、愛を知りながら育って大きくなります。
- \* 「手のかからない子」にこそ、手をかけて欲しい。泣かない、わがままも言えない子をいい子だと思わないで下さい。いつの間にか、子供たちは声を立てずに泣くようになります。人知れずお母さんにもわからないように声を殺して泣きます。それが成長の証です。そんな日がきっとやってくるのです。
- \* 声を出して泣けるうちは、たくさん泣かせてあげて下さい。お母さんの胸で思い切り泣くわが子を褒めて抱きしめて下さい。お母さんが大好きなこどもたちです。
- \* 乳児には肌を離さないで。幼児には手を離さないで。小学生には目を離さないで。思春期のこどもには心を離さないで下さい。
- 授乳が大事なのです。授乳するときに母体血中にオキシトシン（特定の相手に対して愛着の形成を促進するホルモン）が分泌されます。面白いのはお母さんが赤ちゃんをじっと見つめて授乳すると5分に一度オキシトシンが分泌されますが、テレビを見たりスマホを見たりしながらだったりすると、オキシトシンは分泌されにくい。

いまの時代、何か大切な忘れ物をしているようです。時代の変化に合わせてすることも重要なことですが、こんな時代だからこそ、本当に大切なものを見失わないようにしたいものです。